



八 剣 山 通 信



第79号

八 剣 山 発 見 隊
2008年9月29日 発行

9月28日(日)

「第19回 みすまい通行屋まつり」が開催されました。

【行事の概要】

このお祭りは、札幌市の指定文化財である、旧黒岩家住宅（旧簾舞通行屋）で催される簾舞地域の交流イベントとなっており、住宅の横にある緑地公園で開催されます。

この建物は、明治4年、札幌から定山溪を経て有珠に通ずる「有珠新道（本願寺道路）」の開通に伴い、その要所となるミソマップ（みすまい）に、翌5年1月、旅行者や開拓者が宿泊、休憩する通行屋として建てられました。

その規模は24.5坪で、527円32銭9厘の経費がかかった旨、開拓使の事業報告に掲載されています。

明治17年に通行屋は廃止され、さらに明治20年頃、定山溪に通ずる新道（旧国道）が開削されるとともに、通行屋は現在地に移築されました。このとき増築されて、ほぼ現在の形になりました。

黒岩家3代にわたる住宅とともに、宿屋、御料局札幌出張所簾舞分担任駐在所、私設教育所（簾舞小学校の前身）などにも利用され、この地区の発展に役立ってきました。札幌における通行屋の唯一の遺構であり、地区最古の開拓農家として、さらに開拓使時代初期の家屋構造を今に伝える貴重な建物となっています。

家屋及び土地は黒岩家から札幌市に寄付され、昭和59、60年度に全解体調査及び復原工事が行われました。

今回の八剣山発見隊は、八剣山地域で収穫した野菜や果物などの直売についてお手伝いしながら、地域の皆さんと交流を深めていきたいと思っております。

・ 主 催 : 簾舞地区町内会連合会、簾舞通行屋保存会

【今回の行事開催場所】

アクセス・マップ

札幌中心部より車で約40分



【行事の感想】

簾舞通行屋の横にある緑地公園には、朝からテントの設置や物品の搬入など、お祭りの準備に大忙しでした。

八剣山発見隊が担当する農産物直売ブースには、準備中から、八剣山のふもとで収穫された野菜や果物を買求めようと、多くのお客さんが訪れていました。

会場にはステージが設置されており、そこでは簾舞小学校のスクールバンドや簾舞中学校の吹奏楽部による演奏、みすまい幼稚園の園児や豊滝小学校の生徒によるよさこいソーラン踊り、カラオケ同好会の歌の披露や地元の皆さんによる日本舞踊などの発表に、会場内は大盛況でした。

会場の入り口周辺には食べ物コーナーがあり、ヤキトリやタコ焼き、ホタテ焼きなどがおいしいニオイを漂わせていたほか、オリジナルのうちわづくりや綿アメづくりのコーナーもあり、子供たちでにぎわっていました。

風が吹くと肌寒い気候でしたが、昼からは晴れわたり、周辺の木々も色づきはじめた、さわやかな秋の一日でした。



【幼稚園児のよさこいソーラン踊り】

【今後の行事予定】

- ・ 10月4日 りんごの葉の摘み取り体験
- ・ 5日 定山溪温泉 ぐるーりエコ収穫祭（応援企画）

発行：八剣山発見隊（事務局長 瀬戸 修一）

061-2275 札幌市南区砥山84番地
TEL&FAX 011-596-2694
E-mail setsyujp@ybb.ne.jp
http://www.hakkenzan.com/

第19回 みすまい通行屋まつり



【 簾舞通行屋の全景 】



【 来客でにぎわう農産物直売ブース 】



【 お祭り会場のにぎわい 】



【 日本舞踊の発表 】



【 オリジナルうちわづくり 】



【 子どものおもちゃ販売コーナー 】

